

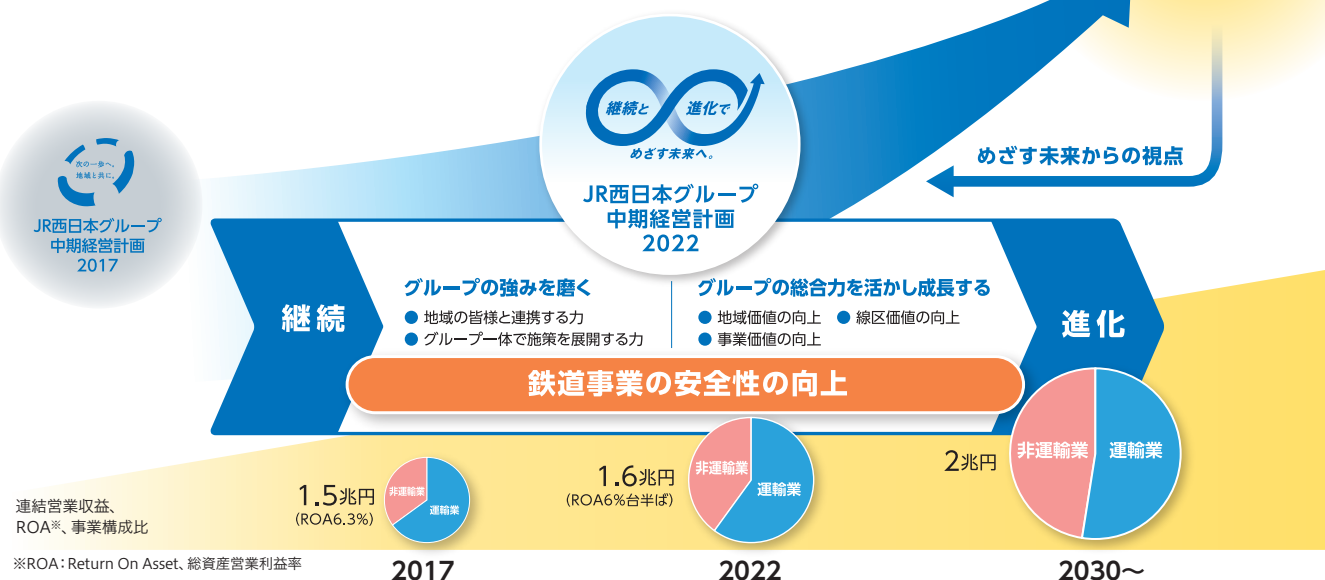
めざす未来へのステップ

「JR西日本グループ中期経営計画2022」の考え方・全体像

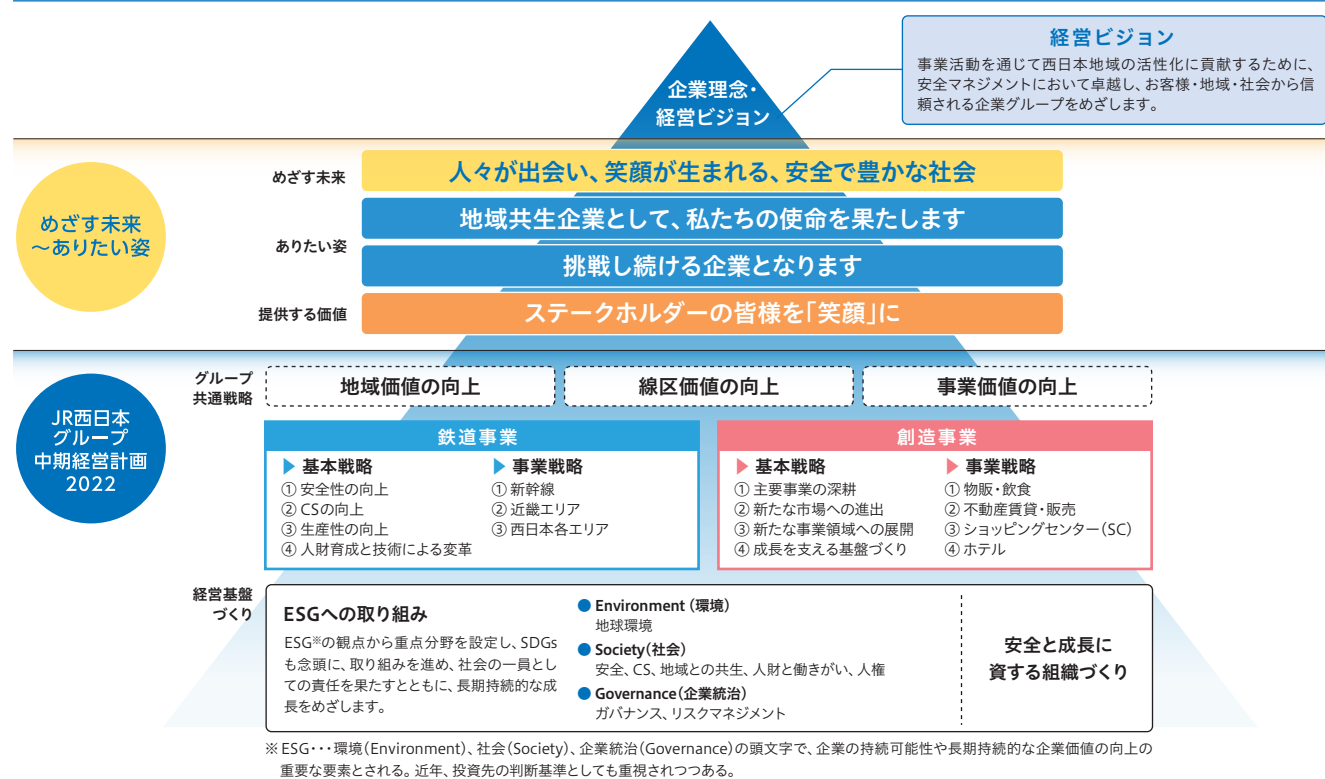
考え方・全体像

当社グループ発足から30年余りが経過しました。次なる30年も、鉄道を基軸として地域の暮らしを支え、社会、経済の発展に貢献する使命を果たせるよう挑戦し続ける。決して楽観視できる経営環境ではない中で、既存の枠組みにとらわれることなくさらなる成長を目指す—そんな強い意志を、私たちは「JR西日本グループ中期経営計画2022」で掲げた事業規模の目標に込めました。

すべてのステークホルダーの皆様と共に、めざす未来、目標にむけて、資産効率や利益水準も十分に意識し、社会への提供価値を高めていきます。



戦略の体系



長期的な成長戦略



今中期経営計画においては、長期的な企業価値向上に向けて取り組むこととしました。めざす未来に向けて、西日本エリアに徹底的にこだわり、地域の皆様と一体となって、誰もが訪れたいまち、誰もが住みたいまちと沿線をつくります。

インバウンド需要の拡大や北陸新幹線の延伸、大阪・関西万博など、西日本エリアに多く存在するチャンスを最大限活かしていきます。

関西都市圏ブランドの確立 (右図参照)

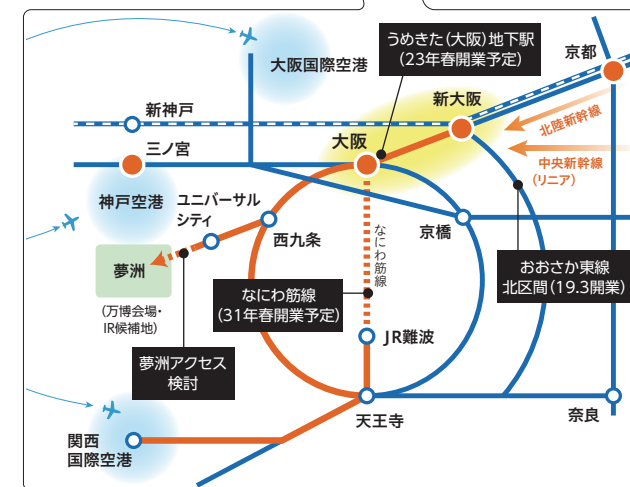
- ・日本第二の都市圏であり、“ニッポン”のゲートウェイにふさわしい、先進性を備えた関西都市圏ブランドの確立

西日本各エリア

- ・「行ってみたい、また行きたい」広域誘客ゾーンの演出
- ・中核都市を中心とした便利で賑わいのあるまちづくり

エリア共通戦略

- ・訪日のお客様にとって、魅力ある旅先としての西日本エリアの演出
- ・新幹線を基軸とした広域鉄道ネットワークの磨き上げ



当社エリアで予定されている主なイベント

- ・ラグビーワールドカップ2019
- ・ワールドマスターズゲームズ2021関西
- ・2025年日本国際博覧会(略称「大阪・関西万博」)
- ・統合型リゾート(IR)誘致

万博を契機とした成長戦略の推進

2025年に大阪・関西万博が開催されることが決定しました。これを契機として、長期的な成長戦略をJR西日本グループ丸となって効果的に推進するため、2019年6月に「万博プロジェクト推進室」を設置しました。